



長寿大学学習風景

- ① 高齢者の健康及び季節を考慮し、実施回数、時間を配慮する。
- ② 学習計画、出席確認等運営全般にわたり自主的に進められるようにする。
- ③ 課題別学習計画(コース別学習等)を組織化するように努める。
- (三) 事業実施上の留意点
- (イ) 心身の健康(人生をより長く、よりたせつに)
- (ロ) 生きがい(家庭や社会の中で)
- (ハ) 奉仕活動(経験を役だてる)
- (ニ) 社会連帯性(集団生活の中で)

- (四) 学習計画作成のための観点
- ① 系統的学習は困難なので、もうら主義をとる。
- ② 学習内容については、健康保持、趣味、教養に重点をおく。
- ③ 地域社会の課題をとり入れる。
- ④ 学習方法は聞くことから、話す、書く、作る方向へ移行するよう努める。
- ⑤ 生きがいを育て、趣味を身につけるため、囲碁、将棋、民謡、書画、園芸、読書等のクラブ活動を設けるよう努める。
- (五) 学習目標
- 生が教育の立場から、目まぐるしく変化する社会構造の中で、時代に即応できる物の見方、考え方、行動のしかたを学び、生きがいある老後生活の充実を図る。
- (六) 運営委員会
- ① 構成
- (イ) 学級生代表(各単位老人クラブ会長、副会長)
- (ロ) 町老連会長、同会計
- (ハ) 公民館長、社教主事、社教指導員
- (ニ) 町社会福祉協議会事務局長
- 任務は長寿大学運営についての協議
- 予算
- (イ) 報償費 九八、〇〇〇円
- (ロ) 需要費 二〇、〇〇〇円
- (ハ) 役務費 四、五〇〇円
- (ニ) 賃借料 一一〇、〇〇〇円
- 計 二四二、五〇〇円

以上のような計画によって開催されるわが町の長寿大学は、実になごやか

表 昭和53年度 富岡町長寿大学年間学習計画表

回	月	日	曜日	時刻	組	学習内容	講師等
1	4	21	第3金	10:00~10:30	鶴・亀	開講式	
2	4	21	"	10:00~13:30	"	富岡町政一般について、レクリエーション	富岡町長
3	5	19	"	10:00~13:30	"	現代社会の老人の生き方、レクリエーション	富岡町教育長
4	6	16	"	10:00~13:30	"	老人のための健康教室、レクリエーション	日赤福島県支部指導員
5	7	20	第3木	10:00~13:30	鶴	民謡温修会	富岡町民謡研究会
6	7	21	第3金	10:00~13:30	亀	"	"
7	8	18	"	10:00~13:30	鶴・亀	薬草の知識、レクリエーション	日本植物研究会会員 松本 繁先生
8	9	15	"	"	"	敬老の日、富岡町敬老会に参加	
9	10	20	"	8:00~16:00	"	勿来、五浦史蹟めぐり	文化財専門委員 猪狩 哲郎氏
10	11	17	"	10:00~13:30	"	時事問題について、レクリエーション	(民報・民友) 新聞編集局長
11	12	15	"	10:00~13:30	"	他町村高齢者学級生との交流	富岡町公民館長
12	1	9	"	10:00~13:30	"	青年、婦人との交流	町内学校長
13	2	16	"	10:00~13:30	"	宗教と人生	未定
14	3	16	"	10:00~11:00	"	私の意見、提言、体験発表	富岡町公民館長
15	3	16	"	11:00~13:30	"	閉講式	

備考 1. 上記の他、交通教室等を随時とり入れる。
2. 午後は主として、レクリエーション、懇談等にあてる。
3. 組編成は鶴組(上手岡、夜の森、小良ヶ浜、本町)、亀組(中央、上南郷、清水、下南郷)とする。
4. 場所は富岡町文化センター。

なふんい気もち、男女の別なく、元気な人が体の不自由な人のめんどうをみ、相互助け合いながら「表1」の学習内容にそって意欲をもちやしている。学習日は、教育委員会の送迎バスの巡回があるので、欠席者が少なく、毎回百人余の出席があり、学級生のほとんどが健康の許すかぎり、生が教育を合い言葉にして毎年留年している。ま

四、今後の課題

- ☑ 七十歳前後の学級生が多く、六十歳前後の学級生の加入が少ない。
- ☑ 学級生の固定化とともに、学習内容のマンネリ化がみられる。
- ☑ 高齢のためか、リーダーの過剰サービスのためか、個々の自主性に欠けている。
- ☑ 学習内容に対する要求課題が趣味に傾きがちで、必要課題に関する理解が少ないような傾向がある。

以上のように、当面する問題がないわけではなく、昭和四十九年度から継続実施されているわが町の長寿大学は、しっかりと定着し、他部門の社会教育振興に与える影響も大きく、わが町社会教育の支柱となっている。今後ともますます改善を重ね、よりいっそう進展すべく努力していきたくと考えている。